

第 55 回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日 時：2024 年 11 月 19 日（火）19：00～20：00

場 所：川崎医科大学総合医療センター（かわさきコミュニティホール）

出席者：岡山医療センター（奈良井医師、森重 MSW）

岡山赤十字病院（岩永医師・森脇 Ns）

岡山光南病院（宮森医師・齋藤 MSW）

岡山市立市民病院（出口医師、梅田 Ns、兒子 MSW）

岡山労災病院（足立医師、福島管理栄養士、和田 MSW）

岡山協立病院（荒島 PT）

都窪歯科（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田 CM）

備前保健所保健課地域保健班（山岡・原田）

岡山旭東病院（片岡 PT）

岡山市歯科医師会（西原医師）

かどや歯科医院（角谷医師）

岡山県歯科衛生士会（中山歯科衛生士）

川崎医科大学総合医療センター（井上医師、石山 MSW、桑田 MSW、脇元 MSW、廣石 MSW）

計 14 施設 28 名（敬省略・順不同）

議 事

1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について（岡山市立市民病院出口医師）

① 脳卒中地域連携普及推進強化事業について（岡山市立市民病院：出口医師）

- ・ 今年度の出前研修は 2024 年 11 月 14 日(木)にハイブリッド形式（老人保健施設備中荘での現地参加と、オンライン参加）で「口腔・栄養管理を理解し豊かな地域社会を目指す」をテーマに講演を行った。講演には現地 20 名、オンライン参加 40～50 名（30 施設）の合計 60～70 名程度に参加いただいた。今年度から、口腔アセスメント(OHAT-J)を地域連携パスに導入することもあり、歯科関連の各スタッフも対象にした講演を行った。
- ・ 連携強化のための研修会は、2025 年 1 月 19 日（日）に岡山市立市民病院多目的ホールにて開催予定。今年度は「脳卒中・骨折の地域口腔栄養連携」をテーマに、午前中に連携強化のための研修会、午後に県民フォーラムの開催を予定している。基本的には現地開催を予定しているが、後日 YouTube での配信も検討している。
- ・ 午前中に開催する地域連携強化のための研修会では、多職種を対象にワールドカフェ開催を予定している。ワールドカフェでは、口腔アセスメント（OHAT-J）を地域連携パスに導入することもあり、口腔管理、栄養管理を中心とした題目でグループ討議を予定している。グループ討議は 6 人グループ×16 テーブルにて実施予定で、約 100 名の参加を予定している。各参加施設よりファシリテーターを数名お願いすることを検討している。
- ・ 午後に開催する、県民フォーラムは感染対策を行い、従来通りの開催をする予定している。予算については、今回に限り岡山大学病院が主催する脳卒中循環器病基本対策法モデル事業の啓蒙活動の一環として開催となるため、岡山大学病院が費用負担することとなる。
- ・ 例年通りブース会場も設けており、栄養相談・リハビリブース・おくすりブースは、岡山市立市民病院と済生会吉備病院にて対応する予定としている。歯科相談・介護福祉相談ブースに関しては岡山市歯科医師会、介護支援専門員協会にお願いしたい。1 ブース 2 万円程度は費用負担可能かと思う。

- ・ 連携強化のための研修会と県民フォーラムの広報については、「メディカ」、「さりお」、「市民の広場」等に掲載を予定している。参加申し込みについてはチラシを配布予定である。

介護支援専門員より下記意見あり。

- ・ テーマがリハビリや栄養であれば、介護支援専門員も馴染みがあるが、地域連携パスの中の口腔アセスメント（OHAT-J）を中心としたテーマであればケアマネジャーは敷居が高く、参加しにくい可能性が高い。

岡山市立市民病院 出口医師より下記返答あり。

- ・ 地域連携パスを中心としたものではなく、口腔と栄養を中心とした内容としているので、ケアマネジャーもぜひ参加をお願いしたい。

・

2.その他

① 口腔アセスメント（OHAT-J）の記載について

- ・ 地域連携パスの変更に伴い「新しく追加になった項目を、院内のどの職種が記載するのか。」といった声があがった。もも脳ネット事務局に確認したところ、現在マニュアル作成中であるが、現時点で職種等の指定はないとのことだが、他の医療機関はどのように対応しているだろうか。

各病院より下記意見あり。

- ・ 地域連携パスに新しく追加となった口腔・OHAT-J の記入については、栄養については栄養士が記入し、口腔については長期介入が必要であれば歯科衛生士、継続介入が不要であれば看護師が記入をするように院内で決めて運用している。

もも脳ネット事務局より下記意見あり。

- ・ 現在、地域連携パスに新しく追加となった口腔・OHAT の記入の方法に対して、マニュアルを作成中である。完成し次第、ホームページへアップすることを考えているが、内容については理事会・運用総会で適宜相談していく予定である。

② A B Sについて（岡山赤十字病院：岩永医師）

- ・ 脳卒中を発症した患者の救急車の搬送方法で、A（24 時間以内）B（24 時間以降）S（血栓溶解療法が必要）で分けるといった計画がある。A B Sを行うにあたって、救急救命士へエールボスコアの指導をする必要がある。救急救命士への指導については急性期の医師が行う事になるかと思うが、依頼や相談があれば教えてもらいたい。

3.今後の会議日程について

- ・ もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：令和 6 年 12 月 26 日(木)

場所：岡山赤十字病院

幹事病院：岡山市立市民病院

- ・ もも脳ネット理事会

日時：令和 7 年 2 月 18 日（火）

場所：川崎医科大学大学総合医療センター（1 階かわさきコミュニティホール）

以上